

さいたま市地球温暖化対策地域協議会
令和4年度第4回運営委員会 議事録

日 程：令和5年1月30日（月）10：00～11：30

場 所：市役所 西会議棟 第3会議室

出席者；鈴木清司、野代幸一、齊藤千絵、日原順二、後藤正喜（秋元氏の代理出席）、
砂川智（飯野氏の代理出席）、佐野朝実
〔事務局〕安藤・鳶田（さいたま市）

※順不同、敬称略

□ 議題の検討、協議

【議題1】第一金属製作所の企業訪問と表彰状贈呈について

【資料の説明】

- ・事務局より説明。
- ・鈴木代表、事務局2名で第一金属製作所に企業訪問し、みんなでエコ部門賞の表彰を行った。
- ・訪問時に企業先よりヒアリングした。聞き取った内容や取組例を以下に記載。
- ・先代からエコバックの取組を実施しており社員に配ったり、取引先にノベルティとして渡している。
- ・医療機器などを中心に製造している。
- ・20年前からISO14001を取得し、ISO9001も取得している。
- ・デジタル化を進めており、図面の電子化、決算の電子化などを導入しペーパーレス化を図っている。
- ・節電対策、廃棄物の廃品回収などを行うとともに、40年前から地域のボランティアとして清掃活動を行うなど地球温暖化防止対策を推進している。

【意見等】

- ・特になし

【議題2】次年度の企画について

【資料の説明】

- ・事務局より、当日資料のとおり説明。
- ・詳細は来年度に検討していく。

【意見等】

- ・特になし

【議題3】令和5年度事業計画について

【資料の説明】

・事務局より、当日資料のとおり説明。

【意見等】

・今年度の環境フォーラムについて、出店側のスタッフ人数も少なかったうえに天候にも左右された。来年度はイベント出店する際にしっかり議題に挙げてもらい、精査したほうが良いと思う。

・SNS キャンペーンの内訳として、コンテストの実施可否で変わるのか？

・事務局より、SNS キャンペーンの内訳として、費用のすべてがコンテストにかかる費用と説明。

・SNS 事業をイベントの出店の際に PR するなどしたほうが良いと思う。また、定期的に環境への取組を投稿するなど、コンテスト以外の活用もしたほうが良いと思う。

・今回の意見の結果、SNS 事業の継続が賛成多数ということであるが、やはり、来年度は無理としても、以前より行っていたセミナーや見学会など、コロナの影響が緩和されている中、本格的に検討したほうが良いと思う。

・SNS 事業の費用を削り、予算の中で、新規事業を行うことは難しいのか？

・事務局より、2年間の実績で80万ほどの費用が掛かっている現状のため、確認はしてみますが、大幅な予算の確保は難しいと思われることを説明。

【特記事項】

・砂川氏より、セミナーなど、費用としての対価より、環境への貢献の目的のため、謝金が少なくても問題ない講師の方も中にはいらっしゃると思われるので、商工会議所のネットワークを活用し、調査の結果を事務局にお伝えするとのこと。

【議題4】年間予定表（案）

【資料の説明】

・事務局より、当日資料のとおり説明。

・全体会議は、規約上、「予算の承認」、「事業案の承認」、「決算の承認」の役割があるため年度初めと年度終わりの2回開催とする。

・運営委員会は、各事業を実施するための第1回、第2回と、次年度事業を検討する第3回、第4回の計4回とする。

・必要に応じて臨時で会議を開催する。

【意見等】

・運営委員会の参加メンバーについて、固定化されているため、欠席している場合は、理由を確認し、場合によっては代理を立てるなど、状況を一度整理したほうが良いと思う。

・事務局より、今回の会議については、すべての委員に電話連絡をし、出席の可否は確認したところです。事務局としても、今後の課題と思っている。

・担当の割振制も良い案だと思うが、それに加えて、委員の新規参入も積極的に行っていくべきだと考える。イベント時などで、委員募集の旨もPRしていくとよいと思う。

【特記事項】

・齊藤氏より、交通安全フェアについては、コロナ禍の中でここ数年開催できていなかったが、緩和されている中、来年度は実施する方向性で検討しているとのこと。

・砂川氏より、今すぐは難しいが、2, 3年後を目安に、事業ごとに担当を割り振る、例えば、あいうえお順で上から選ぶなど、担当として、割り振られることで、担当委員にも責任感も芽生え、自然と運営委員会への参加も増えてくると思われ、相乗効果も生まれると思う。委員体制の活性化にもつながると思うので、来年度以降、委員会で検討していければと思う。また、事業担当に加え、代表や副代表も同様の選定方法で行うと現状の方法より良いかと思う。

【議題5】 令和5年度事業予算について

【資料の説明】

・事務局より、当日資料のとおり説明。

【意見等】

・予算案としては問題ないが、SNS事業費について、削減できる部分があれば、確認し、来年度検討していく。

【議題6】 来年度役員について

【資料の説明】

・事務局より、説明。

・齊藤副代表に来年度の運営委員代表を担っていただくことについて、参加委員に確認したところ、反対意見はなかったため、承認となった。

・また、副代表は野代氏に来年度も継続して行ってもらうことについても、参加委員に確認したところ、反対意見はなかったため、承認となった。

・その他、来年度副代表の立候補を会議内で募ったが、立候補はなかった。もし希望があれば、随時、事務局に連絡するとした。

【意見等】

・特になし

【議題7】 事務局からの伝達事項

【資料の説明】

・事務局より、当日資料のとおり説明。

・全体会議について、ここ数年、書面開催となっている。コロナ禍による対面会議を控えていった結果だと思うが、そろそろ、書面ではなく、対面会議をしたほうが良いと思う。全体会議のみ所属している方もいるため、発言の機械や意見を聴取する場を設けたほうが良いと思う。